

CONTENTS (目次)

- 02 特集
『『こどもまんなか』のむらづくり』を目指して
～家庭・地域・学校・行政が一体となった取り組みを進めています～
- 06 みなみあそダイアリー
- 09 大切なお知らせ
「南阿蘇村予約型乗合タクシー」が「みなモビ」にリニューアルします／ごみ袋の仕様変更について／農業資材等物価高騰対策支援金について／特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の情報提供にご協力をお願いします！／令和9年度イノシシ等侵入防止柵設置事業要望調査について／さくらねこ無料不妊手術について／おこめギフト券の有効期限は9月30日(水)までです！！／村職員採用試験のご案内
- 13 図書室だより
学校通信
- 14 みなみあそ情報ひろば
- 16 みなみあそ観光局便り
村と人
一品どうぞ
- 17 ハートがたくさんの方の村づくり
なんでも南部分署
ポリスインフォメーション
- 18 教えて！村長さん
- 19 3歳になったよ！
出生・おくやみ・社協告知板
編集後記
- 20 南阿蘇カレンダー

南阿蘇村の人口・世帯数 (令和8年6月30日現在(前月比))

男 4,819 (+8)
女 5,024 (-4)
計 9,843 (+4)
世帯数 4,890 (+8)



今月の表紙

糖尿病についての授業で、グループワークを行う白水小学校6年生の児童。身近なお菓子の栄養表示を、興味深く確認していました。



特集

『『こどもまんなか』のむらづくり』を目指して

『家庭・地域・学校・行政が一体となった取り組みを進めています』

第3次南阿蘇村総合計画に掲げられている、村の将来像は「ともに育む、ともに歩む、わたしたちのむら 南阿蘇」。そして、基本理念は「頑張るあなたに主役のむらづくり」です。

施策では7つの政策分野ごとに基本目標を掲げ、基本目標の示す方向性に従って施策を展開しています。

その基本目標の1つである『『こどもまんなか』のむらづくり』においては、「①こども・若者の健全育成」、「②子育て支援の充実」、「③全てのこどもの幸

せの実現」の3つを柱として、子どもや子育て世帯を支える取り組みを推進しています。

今回は、未来の村を創り、中心となっていく子どもたちを育てるために、こども未来課を中心に進めている取り組みなどについて特集で取り上げます。今年度からスタートした新たな事業や、子どもの成長を支える健診、子育てに役立つアプリなど、皆さんの子育てを応援する情報をお届けします。



(写真上) ブロックで遊ぶちようよう保育園お組の園児

(写真下) 授業中に話し合う久木野小学校6年生の児童

子どもたちの笑顔と未来のために。

これからの保育を考える
「保育所あり方検討委員会」を
スタートしました

少子化の進行や多様化する保育ニーズなど、現在子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。村では、統合や民営化といった特定の結論を前提としないうえで、すべての子どもたちが豊かな環境で育ち、保護者の皆さんが安心して子育てができる未来を目指し、保育園の適切な規模や配置、少子化に伴う公立保育園の再編など、今後について話し合う「保育所あり方検討委員会」を実施しています。

この委員会では、学識経験者や保育関係者、そして村民の皆さんの声をお聞きしながら、これからの時代のニーズに合った保育の仕組みづくりを進めています。なお、審議内容は村ホームページで公開しています。

また、今後開催する委員会は傍聴も可能ですので、希望される場合は日時をご確認のうえ、ご参加ください。



村HP



トピックス

子どもたちが自分らしく、安心して共に育つ村へ。

村巡回相談および就学支援会議を
スタートしました

今年度より、村では新たに「巡回相談および就学支援会議」の取り組みを開始し、すべての子どもが安心して自分らしく過ごし、多様性を認め合いながら互いに育ち合う「インクルーシブ教育・保育」の実現を目指し、就学への移行期における切れ目のない支援を行っています。

取り組みでは、子ども一人一人が安心して就学を迎えられるよう、保育園・家庭・教育委員会・小中学校などが連携し、計画的な巡回相談や支援会議を実施しています。また、現場を支える保育士の専門性向上にも力を入れ、すべての子どもが個性を発揮できる温かい環境づくりを進めています。

今後も関係機関と連携しながら、子どもたちの健全やかな成長を地域全体でサポートしていきます。主な活動内容は次の通りです。

①早期発見・早期療育の推進

子どもの発達段階に応じた、専門的かつ早期のサポート体制を整えます。

②インクルーシブ保育の実践と専門性の向上

保育所などにおける研修や巡回相談を通じ、保育士の専門的スキルを向上させます。すべての子どもが共に育ち合える環境を整えるとともに、保護者の皆さんへ丁寧な説明と相談の場を提供します。

③個々のニーズに応じた就学先の検討

一人一人の特性を尊重し、子どもにとって最も自分らしく学べる「学びの場」のあり方を、関係機関と共に見極めていきます。

子どもたちがワクワクする遊び場へ！

「児童公園プロジェクト検討会」を
スタートしました

子どもたちにとって、遊び場は心と体を育む大切な場所です。しかし近年、遊具の老朽化への対応だけでなく、「障がいのある子もいない子も一緒に遊べるインクルーシブ遊具」や「自然と触れ合える遊び場」など、遊具に求められる役割も変化しています。

そこで村では、子育て世代の皆さんが安心して集える環境づくりを進めるため、庁内の関係各課の職員が集まり、新たに「公園整備・遊具設置に向けた検討委員会」を発足しました。4月にオープンしたタテツ（施設・芝生遊具広場）も特に子育て世代から好評で、村民に限らず利用者が増えています。週末には駐車場が満車になることもあり、こうした遊び場の需要が高いこともうかがえます。

今回の検討会では、タテツト広場も参考にしつつ、村の未来を担う子どもたちが安心してのびのびと遊べる公園を目指し、地域の皆さんから「こんな公園があったらいい」「こんな遊具がほしい」といったご意見を伺いながら、一つ一つ形にしていけるよう取り組んでまいります。



タテツ広場で遊ぶ子どもたち



ゲストティーチャー による糖尿病の授業を 実施しました

先日行われた村内3小学校の6年生の授業参観にて、糖尿病について正しく理解し、生活習慣の大切さを学ぶ授業が行われました。この取り組みは、年々子どもたちの糖尿病予備群の割合が増加していることを受け、子ども達の頃から糖尿病についての知識を深め、家庭でも健康について話し合い、望ましい生活習慣を身に付けるきっかけと

することを目的に実施されています。当日はこども未来課の保健師が、担任教諭とともに、糖尿病の仕組みや予防策について分かりやすく説明を行いました。

授業では、お菓子やジュースの栄養成分表示を見ながら、どれだけ糖質が入っているかを確認。児童は、普段何気なく口にいれているお菓子やジュースに含まれる砂糖の量に驚きの声を上げ、どうすれば糖尿病を予防できるかをグループごとに話し合いました。

今回の授業は、自分自身の生活習慣を見つめ直し、健康づくりへの意識を高めるきっかけとなったようです。



授業中の児童（上から久木野小学校・南阿蘇西小学校・白水小学校）

授業を終えた 児童の感想



久木野小学校6年
和田 悠太郎さん

子どもだったらお菓子をたくさん食べても大丈夫だと思っていましたが、体に良くないことを知りました。夏休みに生活習慣病予防健診を受けようと思います。



白水小学校6年
下田 丈一朗さん

僕は普段、ジュースやお菓子をたくさん口にいっているので、砂糖の取りすぎには注意しようと思いました。食べ物を選ぶときは、食品の表示を確認します。



南阿蘇西小学校6年
児玉 奈々さん

1日に20g未満の砂糖摂取が好ましいと知って、予想より少なくなくて驚きました。糖尿病は予防できるので、お菓子を食べる量やタイミングに気を付けたいです。

小学6年生対象

子どもの生活習慣病予防健診のお知らせ

毎年夏休み期間に、小学6年生を対象とした「子どもの生活習慣病予防健診」を無料で実施しています。この健診では、自分は糖尿病予備群などかどうか分かり、事前に予防対策を知ることができます。

生活習慣病は大人だけの病気ではなく、子どもの頃からの食生活や運動習慣が大きく影響します。自覚症状がなくても、現在の健康状態を正しく知り、将来の健康を守るために大変重要な健診です。

「元氣だから大丈夫」と判断せず、対象のお子さんはぜひこの機会にお申込みください。詳しくは、村HPをご確認ください。



村HP

トピックス

予防接種や健診管理もこれひとつ！

「電子版母子手帳アプリ」を導入します

8月1日(土)より、電子版母子手帳アプリ「おやこ手帳」を導入します。

このアプリは、これまでの母子健康手帳とあわせて使うことで、健診の記録や予防接種のスケジュール管理がより便利になります。対象者には通知でご案内しております。ぜひダウンロードしてご利用ください！詳しくは、村HPをご覧ください。

■利用開始日

8月1日(土)から

■対象者

村に住民票がある妊産婦・子育て世帯の人

■利用料金

無料(通信費は自己負担となります)



村HP



「子どもたちに住み続けてもらえる村」を目指して

村では、安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいます。そして、引き続き、子どもたちが夢や希望を持ち、将来も「この村で暮らしたい」と思える地域を目指し、子育て支援や教育の充実、子どもの成長を支えるさまざまな取り組みを進めていきます。

村ホームページでは、子育て・教育に関する情報を掲載しており、「子育て支援情報一覧」をはじめ、各種支援制度や助成、母子保健、放課後児童クラブ、子育てに関する相談窓口など、子育てに役立つ情報をご覧いただけます。また、教育やスポーツに関する事業や取り組みについても随時掲載し、必要な情報を速やかにお届けできるよう努めています。

子育て世帯をはじめ、多くの皆さんに必要な

情報を適切にお届けできるよう、今後も事業や制度に関する情報を積極的に発信してまいりますので、ぜひ村ホームページや広報紙をご確認いただき、各種制度や事業をご活用くださいますようお願いいたします。

「こどもまんなか」のむらづくりは、行政だけで実現できるものではありません。家庭・地域・学校・行政がそれぞれの役割を果たしながら連携し、地域全体で子どもたちの成長を温かく見守り支えていくことが大切です。村民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



村HP